



平成27年度  
専門家派遣事業  
のご案内

地域支援助成事業として、電

源地域の抱えている課題の克服  
や問題の解決に向けて、専門家  
を地域に派遣し指導することに  
より政策立案や実施体制の構築  
に向けた支援を行い、地域の振  
興発展・地域住民の福祉の向上  
に寄与し、さらなる地域活性化を  
図ることを目的にした事業です。

①事業内容

電源地域の抱えている課題の  
克服や問題の解決に向けて専門  
家の現地指導（現状確認・アドバ  
イス・情報提供等）を行います。

対象とする事業分野は問わず、  
支援の形態も講演会、実務指導  
など、電源地域のニーズにあっ  
た形で対応いたします。

②事業対象者

電源地域の市町村、または電  
源地域の市町村から推薦を受け  
た事業者や各種団体など（電源  
地域の市町村を經由してお申し  
込むことを原則とします）を対  
象といたします。

③実施期間・派遣回数

実施期間は平成27年4月から  
平成28年3月まで通年で実施し  
ます。派遣回数は原則3回の派  
遣を上限とします。

④経費負担

専門家への謝金については当  
センターが負担いたします。専  
門家への旅費（宿泊費を含む）  
については派遣を受ける市町村  
等に負担していただきます。

⑤募集受付期間

平成27年11月30日(月)まで。  
ただし、事業採択件数に達し次  
第終了といたします。

【お問合せ】

地域振興部 振興調査課  
☎03-6372-7306  
ホームページ：http://www2.dengen.or.jp/html/works/sinko/senmon.html  
eメール：senmon@den-gen.or.jp



平成26年度の講演会風景



平成26年度のワークショップ風景



平成27年度  
産品相談・商談事業  
および産品実践販売  
のご案内

電源地域の地域資源を活かし  
た特産品の販路拡大を目的にし  
た事業です。

流通バイヤーとの面談の機会  
を様々な形で創出し、開発・改  
良・販路についての具体的なア  
ドバイスを受けることができる  
産品相談・商談会を実施します。  
定期開催型、地元開催型、随時  
開催型の3タイプとなっております。  
また、特産品を都市圏の百  
貨店等においてテストマーケテ  
ィングを行う実践販売事業も実  
施しています。

さらに、特産品支援事業とし  
て、「アドバイザー（バイヤー）  
との意見交換」を組み込んだセ  
ット型の実践型ツアーを実施し  
ています。



平成26年度の地元開催型 産品相談会・商談会



平成27年度  
研修のご案内

当センターでは電源地域の長  
期的かつ自立的な振興をお手伝  
いするため、平成2年度から研  
修事業を行っております。当セ  
ンターの研修事業は以下のような  
特徴があります。

- ① 電源地域のニーズの高いテーマ設定
- ② 経験豊富で専門的知見・ノウハウを有した講師陣
- ③ 先進事例紹介・グループワークなど具体的実践的なカリキュラム

対象は、電源地域の市町村・  
都道府県の行政職員、各種団体  
事業者、NPO、個人、電力会  
社等で電源地域の振興に関わっ  
ている方、となっております。  
本研修事業を皆様の地域のま  
ちづくりにご活用ください。

【申込み・お問合せ】  
地域振興部 振興業務課  
☎03-6372-7305



平成26年度の研修風景



今号のWeb  
アンケート  
プレゼント

「電気のふるさと」編集室で  
は、今後のより良い誌面作りの  
ため、Webアンケートを実施  
させていただいております。多  
くの皆様のご意見をお聞かせい  
ただければ幸いです。

なお、アンケートにお答えい  
ただいた方の中から抽選で2名  
の方に、今号の表紙となってい  
る御前崎市の、水揚げされたば  
かりの新鮮な「伊勢海老」をプ  
レゼントいたします。

■アンケート回答方法

当センターのホームページ  
(文末参照)の入力フォーム内  
のアンケートにご記入のうえ、

## ■平成27年度研修一覧

No.	テーマ	時期	日数	定員	場所	参加費
1	住民と行政の協働によるまちづくりを学ぶ ～地域人材をつないで、共助を再構築する～	平成27年7月16日(木) ～17日(金)	2日	20名	電源地域 振興センター	20,000円
地域における多様化かつ複雑化した諸課題に対し的確に対応していくためには、住民と行政の信頼関係や連携を強め、それぞれの特性や持ち味を活かし、官民協働により解決を図っていくことが必要です。本研修は、多様な主体が協働して進めるまちづくりについて、講義や事例などからそのポイントを学びます。						
2	企業誘致による地域活性化策を学ぶ	平成27年10月	2日	20名	電源地域 振興センター	20,000円
企業誘致は、「関連産業の集積等による地域経済の活性化」、「税収の増加」、「雇用機会の確保・拡大」等、地域経済に対する様々な波及効果が期待できるものであり、地域間競争が一層激化しています。本研修は、企業誘致の推進に向けた産業動向や関連政策、実務啓発、誘致事例について学びます。						
3	地域と連携したスマートコミュニティの実現に向けて	平成27年10月	2日	20名	電源地域 振興センター	20,000円
地球温暖化の進展、さらには東日本大震災以降のエネルギー需給環境の変化に対応したエネルギー利用の最適化などから、再生可能エネルギーを含むエネルギーを効率的に活用する社会(スマートコミュニティ)の実現に向けた取り組みの推進が求められています。本研修では、スマートコミュニティ実現に向けた先進的な取組事例やそのポイントを学びます。						
4	地域の防災力向上を目指して	平成27年11月	2日	20名	電源地域 振興センター	20,000円
原子力施設は、設計、建設の段階から国の安全審査や定期検査等を通して、安全には万全が期されていますが、東日本大震災など未曾有の原子力災害の発生を受け、原子力災害に対する防災体制の整備の徹底が図られています。本研修では、原子力防災業務関係者の果たすべき役割および基礎的知識の習得を図ります。						
5	少子高齢社会における地域づくりを学ぶ	平成27年11月	2日	20名	電源地域 振興センター	20,000円
少子高齢社会がもたらす問題点として、労働人口減少や社会保障費増大等による国や地域財政の圧迫および家族や地域社会などの地域活力の低下が挙げられます。本研修では、少子高齢社会を前提とする地域一体となったコミュニティづくりや地域性を活かしたまちづくりのあり方について、講義や事例を通して学びます。						
6	農業で地域を元気に ～地域農業の活性化策を学ぶ～	平成28年1月	2日	20名	電源地域 振興センター	20,000円
農業を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化、担い手不足、所得の減少など、厳しい情勢にあります。これからの農業は、新規就農者の確保に努めるとともに、直売所や農家レストラン等の6次産業化に関わる施策の推進や異業種とのさらなる連携を図る取り組み(農商工連携)が必要です。本研修では、農業で地域が元気になるための各種方策を学びます。						
7	地域資源を活用した地域ブランドづくりを学ぶ	平成28年2月	2日	20名	電源地域 振興センター	20,000円
現在、地域独自の資源(特産品、歴史・文化、観光地等)を活用してブランド化を図り、地域の活性化に活かす取り組みへの関心が高まっています。本研修では、地域資源の差別化・高付加価値化への各種方策について、先進事例地等の講義やワークショップを通じて、そのブランド戦略について学びます。						

### 第5回

# 「電気ふるさと」

## フォトコンテスト

を実施中!

★★★賞および賞品★★★

最優秀賞 1点 旅行券3万円分

優秀賞 2点 旅行券1万5千円分

※入選された作品は、当センターのホームページ、「電気ふるさと～電源地域ニュース～」その他で紹介する予定です。

---

**募集内容**

テーマ (1)「電気ふるさとの風景写真」  
(2)「電気ふるさとの暮らし(生活風景・行事・イベントなど)」

撮影対象(電源地域)市町村は、建設準備中・工事中・運転中の発電所等が所在する市町村とその周辺市町村のことで、詳細は当センターのホームページ(<http://www2.dengen.or.jp/html/area/>)「電源地域とは」を参照ください。

**応募方法**

- 写真と応募紙の両方を送ってください。
- カラーまたは白黒プリント、2L(キャビネ版)またはA4サイズとします。
- 必ず規定の応募用紙に必要事項を記載の上ご応募ください。
- 写真プリントは、応募用紙と必ずセットで送ってください。

お一人様3点までの応募とします。なお、1枚の応募用紙で応募できる写真は1枚です。

**応募資格**

日本国内に在住の方に限らせていただきます。

**受付期間**

平成26年10月1日～平成27年9月30日(当日消印有効)  
必ず郵送で応募してください(メール便不可)。郵送以外では受け付けいたしかねます。

※注意事項他の詳細は当センターのホームページ(<http://www2.dengen.or.jp/html/works/photocon/>)をご確認ください。

**送付先・お問い合わせ先**

〒103-0012  
東京都中央区日本橋堀留町二丁目3番3号(堀留中央ビル7階)  
(一財)電源地域振興センター 電気ふるさと編集室  
TEL: 03-6372-7305(平日10時～17時)  
FAX: 03-6372-7301  
E-mail: [furusato@dengen.or.jp](mailto:furusato@dengen.or.jp)

詳細はフォトコンテストのホームページをご覧ください

▶ 電気ふるさとフォトコン 検索

「送信」ボタンを押して送信してください。

※切は平成27年8月31日(月)。

当選の発表は発送(平成27年9月下旬予定)をもって代えさせていただきます。

【お問合せ】  
電気ふるさと編集室  
TEL: 03-6372-7305  
ホームページ: <http://www2.dengen.or.jp/html/leaf/furusato/enquete.html>



水揚げされたばかりの新鮮な「伊勢海老」